様式 3-2

公　開　文　書

研究課題名 （研究番号 692）	治療成績の均てん化に向けた当院における中枢神経系奇形疾患の解析
当院の研究 責任者（所属）	牧野敬史 （熊本市民病院　脳神経外科）
他の研究機関 および各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	中枢神経系奇形疾患の発生頻度は低いため、本邦での治療成績に関するまとまった報告は少ない現状にあります。また小児期に治療後、成人期まで長期間にわたり経過をフォロ-することは難しいため長期予後を検討した解析結果の報告も多くありません。当院は総合周産期母子医療センターであり、県内から中枢神経系疾患の症例を受け入れ、治療できる体制が整っています。さらにこども病院とは異なり初期治療後に成人期まで長期にわたりフォローアップを継続することも可能です。そのためこれまで行ってきた治療成績を解析し、長期フォローアップすることで、稀少疾患である中枢神経系奇形疾患に対して、今後の最適な新しい治療法の確立につながるものと考えます。
調査データ 該当期間	承認の日　から　西暦　2030　年　3　月　31　日まで
研究の方法	2019 年以降に熊本市民病院において二分脊椎（脊髄髄膜瘤、脊髄脂肪腫）または頭蓋縫合早期癒合症に対して手術を施行された症例および 2019 年以前に熊本大学病院において二分脊椎（脊髄髄膜瘤、脊髄脂肪腫）または頭蓋縫合早期癒合症に対して手術を施行され、2019 年以降に熊本市民病院の脳神経外科外来にて経過観察している症例について、患者背景因子、治療因子などを検討して解析します。

個人情報の 取扱い	匿名化したのち、その記述単体で特定の対象者を直ちに判別できる記述等は全て削除する加工がなされている情報を使用します。
本研究の資金源 （利益相反）	特にありません。
お問い合わせ先	熊本市民病院　脳神経外科　牧野敬史 Tel：096-365-1711（病院代表）
備　　考	